

対策

避難所生活、どう備える？

避難所生活において、備えとコミュニケーションは大切です。
以下のポイントを参考にしてください。

日頃からのコミュニケーション

災害時には近隣の住民同士の協力が必要です。日頃から声を掛け合うなど、顔の見える関係を作りましょう。



町会への加入

「自分たちの地域は自分たちで守る」という地域の防災対策を効果的に行うために、町会に加入しましょう。



防災訓練への参加

地域の防災訓練などに参加し防災意識を高めましょう。



いざという時のために想像してみよう！

災害が起きた時のこと

- あらかじめ、災害前や災害直後の行動をシミュレーションしよう。
 - シミュレーションするにあたり、「マイ・タイムライン」(わたしの防災行動計画)を作成しよう。
 - 家族や地域で相談しながら「マイ・タイムライン」を作成しよう。
- ※此花区では独自の「マイ・タイムライン」の作成をすすめています。



災害弱者のこと

- 避難の際に手助けが必要な方がいないか、日ごろからアンテナをはろう。
 - 災害時には家族の安否が確認出来たら、地域や仲間と声を掛け合い、可能な範囲で避難の手助けをしよう。
- ※此花区では避難の支援が必要な方の個別避難計画の策定に力を入れています。

【問合】危機管理⑩番窓口 ☎6466-9504